

公益社団法人 日本糖尿病協会

# JADEC REPORT 2024

— ダイアベティス ともに歩む新たな一歩 —



JADEC公式  
マスコットキャラクター  
「マルくん」



# 「グルカゴン点鼻薬の学校での投与に関する指示書」テンプレートの作成

JADECは、糖尿病のある子どもに対する学校等の教職員によるグルカゴン点鼻薬の使用を求め、国に働き掛けを行い、2024年1月に要望が認められました。その際、こども家庭庁、文部科学省からの通達で、「グルカゴン点鼻薬使用の際の留意事項に関する書面を、主治医から学校側に渡して説明しておくこと」等の条件が示されたことから、JADECは、日本小児・思春期糖尿病学会、日本小児内分泌学会と連携して、「学校等への投与指示書」のテンプレートを作成し、11月にHPで公開しました。テンプレートのダウンロード数は、1,000件以上にのぼっています。



黄色の容器の長さ：約79mm、横（直径）：約31mm

学校(園)名: \_\_\_\_\_ 管理者様

**グルカゴン点鼻粉末剤(バクスマー)投与指示書**

氏名: \_\_\_\_\_ (ふりがな: \_\_\_\_\_)

生年月日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 生

主治医記載欄:

- 使用薬品名  
 グルカゴン点鼻粉末剤(バクスマー)3mg  
 グルカゴン点鼻粉末剤(バクスマー)投与を必要とする低血糖発作の状態  
 自分でブドウ糖または補食を摂取できない状況  
 緊急を要する低血糖症状(昏睡・意識障害・痙攣・意味不明の言動など)  
 その他(血糖値 \_\_\_\_\_ mg/dL未満、 \_\_\_\_\_ )
- グルカゴン点鼻粉末剤(バクスマー)使用時の注意事項(該当するものに☑)  
 追加投与は禁止  指定病院に連絡して救急搬送  その他( \_\_\_\_\_ )
- グルカゴン点鼻粉末剤(バクスマー)を使用した場合の救急搬送先  
 搬送先病院: \_\_\_\_\_  
 電話番号: \_\_\_\_\_  
 ※救急隊に使用状況を伝え、使用済みバクスマーを渡す
- 指示医療機関(連絡先)  
 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 医療機関名: \_\_\_\_\_  
 電話番号(緊急時の連絡先): \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )  
 医師名: \_\_\_\_\_

保護者記載欄:

グルカゴン点鼻粉末剤(バクスマー)が必要な緊急を要する低血糖発作が起こった場合、この指示書に従って投与をお願いします。

年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 保護者氏名: \_\_\_\_\_

※グルカゴン点鼻粉末剤(バクスマー)の管理および投与の方法についてはこちらのマニュアルをご参照ください。  
 インスリン治療中の児童・生徒の低血糖症に点鼻グルカゴン薬を使用する際の教職員マニュアル (公益社団法人 日本糖尿病協会 提供)  
[https://www.nittkoyo.or.jp/uploads/files/manual\\_glucaagon.pdf](https://www.nittkoyo.or.jp/uploads/files/manual_glucaagon.pdf)

バクスマーをお使いの皆様、教職員または保育士など教育・保育現場の方向け  
 日本一ライリリー糖尿病治療薬 バクスマー点鼻粉末剤 3mg の使い方  
<https://www.diabetes.or.jp/consumer/usage-baqami/teacher>

日本小児・思春期糖尿病学会 日本小児内分泌学会 日本糖尿病協会 初版：2024年11月14日

# JADEC DiaMAT(災害時糖尿病医療支援チーム)の活動

JADECは、災害時に適切な医療支援をスムーズに展開できるよう、LINE公式アカウントを活用したインスリン治療が必須の糖尿病の方向け登録システムを構築し、2024年8月から運用を開始しました。

このシステムは、あらかじめ居住地や治療内容をJADEC公式LINEアカウントに登録、万一、災害発生時にインスリンを持ち出せなかった場合、位置情報などをLINEで送信すると、JADECから被災地での薬剤入手方法などの情報が送られます。

2024年9月1日、防災の日にあわせてこのシステムを使った災害訓練を実施し、多くの登録者が参加しました。この様子は、内閣府の広報誌「ぼうさい」にも掲載されました。

**インスリン治療が必須の糖尿病のあるみなさん、災害に備えてJADECへの登録をお願いします!**

【JADEC(日本糖尿病協会)では、災害発生時にインスリン製剤の不足により生命の危険に直面する可能性の高いインスリン治療が必須の糖尿病患者の方々に支援するため、LINE公式アカウントの友だち登録機能を活用した登録システムを作りました。このシステムは、いざという時に備えたとお守りの役割を果たすものです。日々インスリン治療を行う方は、ぜひご登録ください。(JADECの身元でも登録可能です)】

**■このLINEでできること**  
 (※災害時、インスリン製剤を持って逃げられない場合などに避難情報を送付することで、速やかな避難手配が可能に。災害発生時登録時に発生する緊急対応に関するお知らせ、日時の知識をアップロード)

**友だち追加方法**

- STEP.1 まずはじめにLINEアプリをダウンロードし、インストールしてください。
- STEP.2 ホームタブをタップし、右上にある「友だち追加」を選択します。
- STEP.3 友だち追加の画面に移動します。QRコードを読み取り、登録完了です。
- STEP.4 QRコードを読み取り、登録完了です。

お問い合わせ先: JADEC (公益社団法人 日本糖尿病協会) (TEL) 03-3514-1721 (Mail) office@nittkoyo.or.jp



# JADEC(日本糖尿病協会)の活動について

JADECのステークホルダーは、糖尿病のある人、医療者、自治体、企業など多岐に渡ります。そうした方々に向けて、以下の4つの目標を持って活動しています。

## 1 アドボカシー活動

糖尿病のスティグマ払しょくに  
取り組みます。

- 糖尿病のこぼれを見直すプロジェクト
  - 市民向け啓発講座
  - メディアセミナー
- など

## 2 糖尿病の正しい知識の普及啓発

糖尿病の治療や予防について  
正しい知識を広めます。

- 糖尿病専門雑誌の発行
  - 治療に役立つグッズの制作
  - 糖尿病の子どものキャンプの実施
  - 年次学術集会の開催
- など

## 3 調査研究

よりよい医療を提供するための  
基礎づくりを行います。

- 研究助成
  - 糖尿病のある人や医療関係者へのアンケート調査
  - 糖尿病治療薬の市販後調査
- など

## 4 国際交流

日本だけにとどまらず、世界規模で  
糖尿病対策に取り組みます。

- 世界各国の学・協会との協調
  - 国際糖尿病連合の一員としての活動
  - アジア地域の若手研究者育成
- など



# JADEC(日本糖尿病協会)の会員

JADECには、糖尿病に関心のある方ならどなたでも入会することができます。糖尿病のある人やご家族、糖尿病診療に携わる医療者や企業の皆さんが、JADECという輪の中で同じ目的をもって活動しています。



本部会員入会は  
こちら

友の会  
会員

医療機関に設けてある「糖尿病友の会」に入会する会員です。協会誌「さかえ」の購読と、友の会での交流活動に参加できます。友の会は、全国の約1,600の医療機関に設置されています。

本部  
会員

JADEC本部に入会し、協会誌「さかえ」を購読して、糖尿病の知識を深めることを目的とする会員です。全国どこからでも入会が可能で、若い世代や医療者が多く参加しています。

上記以外にも、JADECの目的に賛同して活動をご支援いただく企業・団体や個人を対象とする賛助会員制度もあります。

## JADECの資格制度

### 医科向け

- ◆登録医  
(糖尿病診療に熱心な糖尿病を専門としない医師)
- ◆糖尿病認定医  
(糖尿病専門医、または登録医から昇格した医師)

### 歯科向け

- ◆登録歯科医  
(JADECの研修を終了し、糖尿病医療の知識をもつ歯科医師)

### ダイアベティス関連企業社員向け

- ◆ダイアベティス関連企業EXPERT社員 (JADECの認定試験に合格した医療情報提供者など)

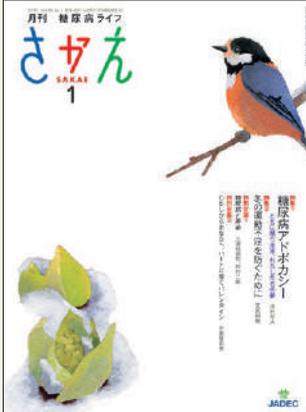


## 発行雑誌紹介

JADECでは、協会誌として「さかえ」を発行し、ダイアベティスに関する正しい知識を提供しています。

### 「さかえ」

月刊/定価：550円(会員は無料)/64ページ/A4変型判



#### ■さかえ1月号

特集1 糖尿病アドボカシー ともに願う未来、わたしたちの夢  
 特集2 冬の運動不足を防ぐために  
 特別企画1 糖尿病と寿命  
 特別企画2 わたしからあなたへ。ハートに届くバレンタイン



### さかえwebページ

2024年11月より、さかえwebページをスタートしました。JADECの会員になってログイン画面よりID・パスワードを入力すると、電子ブックですべてのページを読むことができ、特集や連載など項目ごとに関連することもできます。



## JADEC協会グッズ紹介

JADECでは、ダイアベティス関連企業の協賛により下記のグッズを発行。医療施設などを通じて無料で配布しています。

### 糖尿病連携手帳

1,590,500部発行

検査値や治療内容などを記録し、治療を可視化。地域連携・病診連携にも活用される手帳



活用方法について  
動画で解説しています



#### 手帳のポイント

適切な検査を適切な時期に行うため、2年間にわたる検査計画を記載するページを新設しました。

### 自己管理ノート

1,269,500部発行

毎日の血糖自己測定結果だけでなく、血圧、体重、歩数も記録し、主治医と情報共有する複写式のノート



### 糖尿病IDカード

12,000部発行

緊急時に糖尿病であることを周囲に知らせるカード



(会員限定)

# JADEC食事療法冊子シリーズ

## ダイアベティス食事療法 あいうえお **リニューアル**

242,500部発行

毎日の食事療法をわかりやすく説明する冊子  
2025年3月に改訂  
第5版が発行されました。



## あなたの腎臓を守る 食事療法かきくけこ

141,000部発行

糖尿病腎症の食事療法の工夫を紹介する冊子



## NEW!!

## いつまでも若々しく、活力ある生活を送るために 食事療法さしすせそ

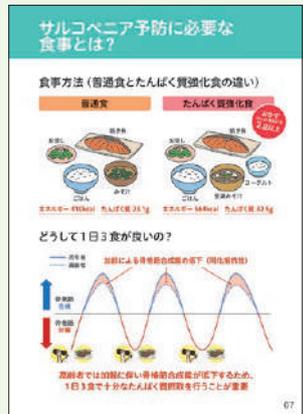
245,000部発行

大好評のJADEC食事療法冊子に新テーマ「サルコペニア」が仲間入り

サルコペニア予防に必要な、たんぱく質の効果的な摂取方法やたんぱく質の多い食材を紹介。食事療法の解説のほか、筋力アップに効果的な運動をイラストで紹介しています。いつまでも元気で生き生きと暮らす秘訣が詰まった冊子です。



2024年7月 初版



## 心も体も元気にしたい！ 食事の工夫 ～料理をしてみませんか？～

18,000部発行

高齢世代を対象とした簡単でおいしいレシピも掲載の食事療法冊子



## 血糖値が高めといわれた 妊婦さんのための 食事療法

18,000部発行

妊娠糖尿病の食事について詳しくまとめた冊子



# JADEC医療者向け教育・資料

JADECでは医療者に活用いただくさまざまな資料や学びの場を提供しています。

## 第11回JADEC年次学術集会

### 「チームの学びを紡ぎ、実践するダイアベティスケアのサイエンスとアート」

2024年7月20-21日に、糖尿病医療に携わる人を対象とする「学びと交流」の学術集会を国立京都国際会館で開催。2日間で80を超えるプログラムが行われ、会場では熱いディスカッションが繰り広げられました。オンデマンド配信とあわせて約2,500人が参加しました。



## ダイアベティスカンバセーション・マップ

糖尿病のある人やその家族がグループになり、医療者のファシリテーションのもと、6つのマップを用いて糖尿病について学びあう学習教材です。

2024年度は横浜、山形、東京、福岡で講習会を実施しました。



## JADECカードシステム

糖尿病のある人一人ひとりの特徴に合わせたサポートができるテーラーメイドな医療支援ツールです。糖尿病の治療を約100種類に細分化し、それぞれの項目について、カードとリーフレットを用いて医療支援を行うことができます。2024年度には、診療報酬の生活習慣病管理に活用可能なカードを集めた「生活習慣病管理料支援セット」が誕生しました。

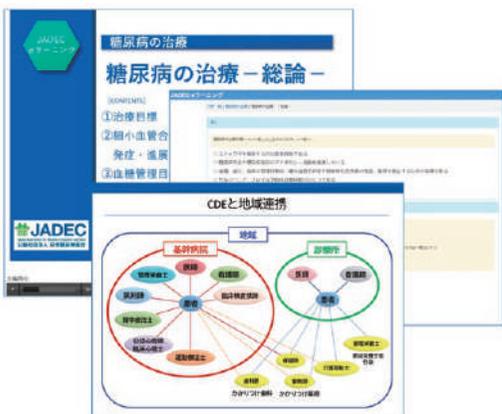
カードシステムの活用方法を学ぶ研修会を全国で展開し、約250人が参加しました。



## JADEC eラーニング

糖尿病がある方への良質な医療の提供を目指し、医療者や製薬企業関係者のスキルアップに活用いただくことを目的に運用しています。現在、基礎から応用まで、充実の83コンテンツがアップされています。

アカウント登録者は、合計約17,000人にのぼっています。



## JADEC在宅医療支援Q&A集

糖尿病で在宅医療を受けている高齢者をサポートする医療・介護従事者向けに、「食事」「薬」「フレイル」「シックデイ」の4つのテーマに分類したQ&A集を作成しました。

従来の教科書的な内容とは違い、糖尿病のある人が笑顔で過ごせるようにすることに重点を置いた内容になっています。

また、掲載されているQ&A以外に現場で直面した悩みや疑問を募集して掲載し、さらに充実したQ&A集を目指しています。



## 北海道

JADEC北海道(北海道糖尿病協会)  
☎ 011-231-4032  
医療法人 萬田記念病院

## 東北

JADEC青森(青森県糖尿病協会)  
☎ 0172-39-5062

弘前大学大学院医学研究科  
内分泌代謝内科学講座

JADEC秋田(秋田県糖尿病協会)  
☎ 018-884-6769

秋田大学大学院医学系研究科  
代謝・内分泌内科学

JADEC岩手(岩手県糖尿病協会)  
☎ 019-907-6856

岩手医科大学医学部 内科学講座  
糖尿病・代謝・内分泌内科学分野医局

JADEC山形(山形県糖尿病協会)  
☎ 023-682-1111

済生会山形済生病院

JADEC宮城(宮城県糖尿病協会)  
☎ 022-717-7611

東北大学加齢医学研究所プロジェクト棟5F  
糖尿病代謝・内分泌科

JADEC福島(福島県糖尿病協会)  
☎ 024-925-1188

太田西ノ内病院 庶務課

## 関東甲信越

JADEC茨城(茨城県糖尿病協会)  
☎ 029-353-2800

医療法人健清会 那珂記念クリニック

JADEC群馬(群馬県糖尿病協会)  
☎ 027-220-8121

群馬大学医学部附属病院  
内分泌糖尿病内科

JADEC栃木(栃木県糖尿病協会)  
☎ 0282-87-2150

獨協医科大学病院  
内分泌代謝内科

JADEC東京(東京都糖尿病協会)  
☎ 03-6892-2962

東京都糖尿病協会事務局

JADEC千葉(千葉県糖尿病協会)  
☎ 043-245-8808

井上記念病院 栄養課

JADEC埼玉(埼玉県糖尿病協会)  
☎ 080-2382-4630

自治医科大学附属さいたま医療センター

JADEC神奈川(神奈川県糖尿病協会)  
☎ 080-8815-1234

川崎市立川崎病院  
糖尿病内科

JADEC山梨(山梨県糖尿病協会)  
☎ 055-273-3310

山梨大学医学部  
糖尿病・内分泌内科

JADEC長野(長野県糖尿病協会)  
☎ 0267-67-2295

佐久市立国保浅間総合病院

JADEC新潟(新潟県糖尿病協会)  
☎ 025-368-9026

新潟大学医歯学総合病院  
血液・内分泌・代謝内科

## 中部

JADEC静岡(静岡県糖尿病協会)  
☎ 054-247-6134

静岡県立総合病院 栄養管理室

JADEC愛知(愛知県糖尿病協会)  
☎ 0561-63-1682

愛知医科大学医学部内科学講座  
糖尿病内科

JADEC三重(三重県糖尿病協会)  
☎ 059-331-2000

JCHO四日市羽津医療センター

JADEC岐阜(岐阜県糖尿病協会)  
☎ 058-230-6378

岐阜大学医学部附属病院  
糖尿病代謝内科

JADEC富山(富山県糖尿病協会)  
☎ 076-433-8843

富山赤十字病院 医療社会事業課

JADEC石川(石川県糖尿病協会)  
☎ 0761-21-0965

石川県糖尿病協会事務局

JADEC福井(福井県糖尿病協会)  
☎ 0776-24-2410

医療法人初生会福井中央クリニック 内科

## 近畿

JADEC滋賀(滋賀県糖尿病協会)  
☎ 077-522-4131

大津赤十字病院 栄養課

JADEC京都(京都府糖尿病協会)  
☎ 075-751-3560

京都大学大学院医学研究科  
糖尿病・内分泌・栄養内科学

JADEC大阪(大阪府糖尿病協会)  
☎ 06-6879-3743

大阪大学大学院医学系研究科  
内分泌代謝内科学講座

JADEC和歌山(和歌山県糖尿病協会)  
☎ 073-445-9436

和歌山県立医科大学附属病院  
第1内科医局

JADEC奈良(奈良県糖尿病協会)  
☎ 0744-22-3051

奈良県立医科大学  
糖尿病・内分泌内科学講座

JADEC兵庫(兵庫県糖尿病協会)  
☎ 078-382-5868

神戸大学大学院医学研究科内科学講座  
糖尿病・内分泌内科学部門

## 中国・四国

JADEC岡山(岡山県糖尿病協会)  
☎ 086-235-7235

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
腎・免疫・内分泌代謝内科学教室

JADEC広島(広島県糖尿病協会)  
☎ 082-257-1784

広島大学病院  
内分泌・糖尿病内科

JADEC鳥取(鳥取県糖尿病協会)  
☎ 0859-24-1151

住吉内科眼科クリニック

JADEC島根(島根県糖尿病協会)  
☎ 0852-32-6946

松江赤十字病院 栄養課

JADEC山口(山口県糖尿病協会)  
☎ 0836-22-2251

山口大学医学部 第三内科

JADEC香川(香川県糖尿病協会)  
☎ 087-891-5626

香川大学医学部附属病院  
内分泌代謝内科・糖尿病センター

JADEC徳島(徳島県糖尿病協会)  
☎ 088-633-7587

徳島大学先端酵素学研究所  
糖尿病臨床・研究開発センター

JADEC高知(高知県糖尿病協会)  
☎ 088-880-2343

高知大学医学部  
内分泌代謝・腎臓内科学(第二内科)

JADEC愛媛(愛媛県糖尿病協会)  
☎ 080-5667-2786

愛媛大学大学院医学系研究科  
糖尿病内科

## 九州

JADEC福岡(福岡県糖尿病協会)  
☎ 092-631-0656

九州大学医学部  
病態機能内科学(第2内科)

JADEC大分(大分県糖尿病協会)  
☎ 097-586-5089

大分大学医学部 看護学科

JADEC佐賀(佐賀県糖尿病協会)  
☎ 0952-34-2551

佐賀大学医学部 看護学科

JADEC長崎(長崎県糖尿病協会)  
みどりクリニック

JADEC熊本(熊本県糖尿病協会)  
☎ 096-365-5414

熊本県糖尿病協会事務局

JADEC宮崎(宮崎県糖尿病協会)  
☎ 0985-22-8015

平和台病院

JADEC鹿児島(鹿児島県糖尿病協会)  
☎ 099-275-6436

鹿児島大学病院  
糖尿病・内分泌内科医局

JADEC沖縄(沖縄県糖尿病協会)  
☎ 098-975-9184

沖縄県糖尿病協会事務局

